

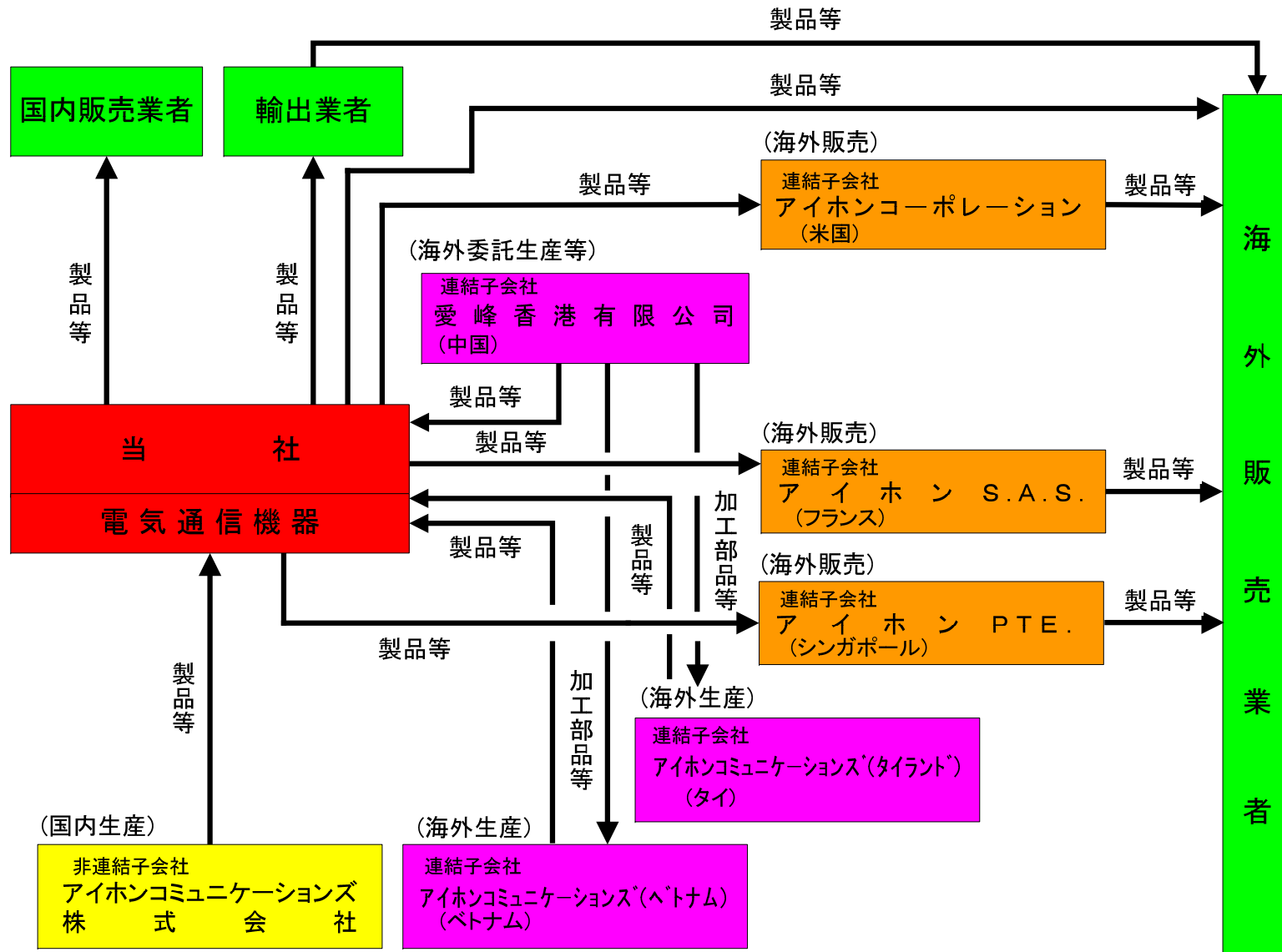
Communication & Security

< 2013年3月期決算の概要 >

新しい安心をかたちに

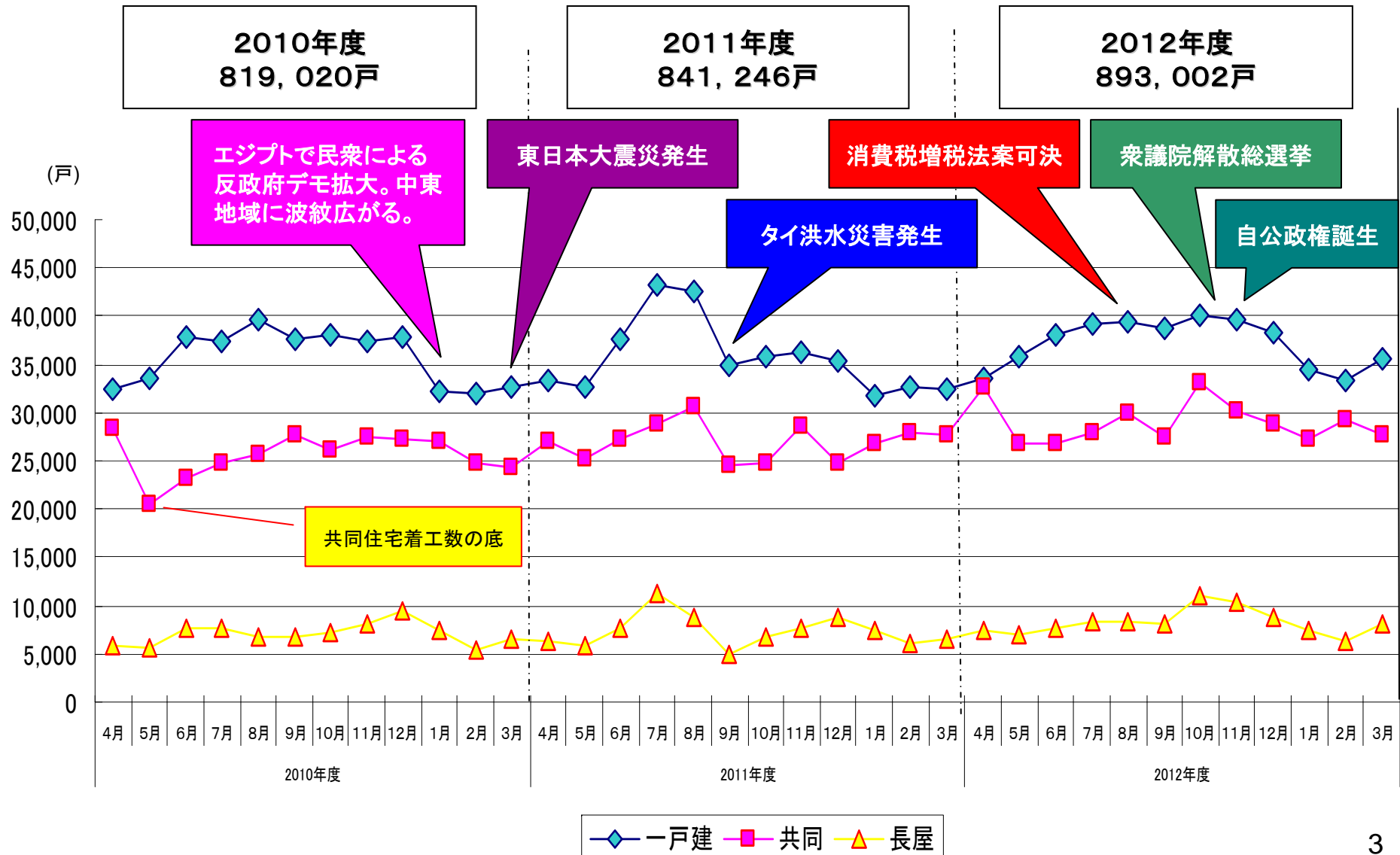
アイホン

企業集団の概要 (2013年3月現在)



市場環境【住宅市場】

月別新設住宅着工戸数の推移



連結經營成績

(單位: 百万円)

| | 2013年3月期 | 2012年3月期 | 增減率 |
|-------|----------|----------|--------|
| 売上高 | 36,884 | 34,123 | 8.1% |
| 営業利益 | 2,401 | 1,622 | 48.0% |
| 經常利益 | 2,366 | 1,829 | 29.4% |
| 当期純利益 | 1,397 | 594 | 135.2% |

单独经营成绩

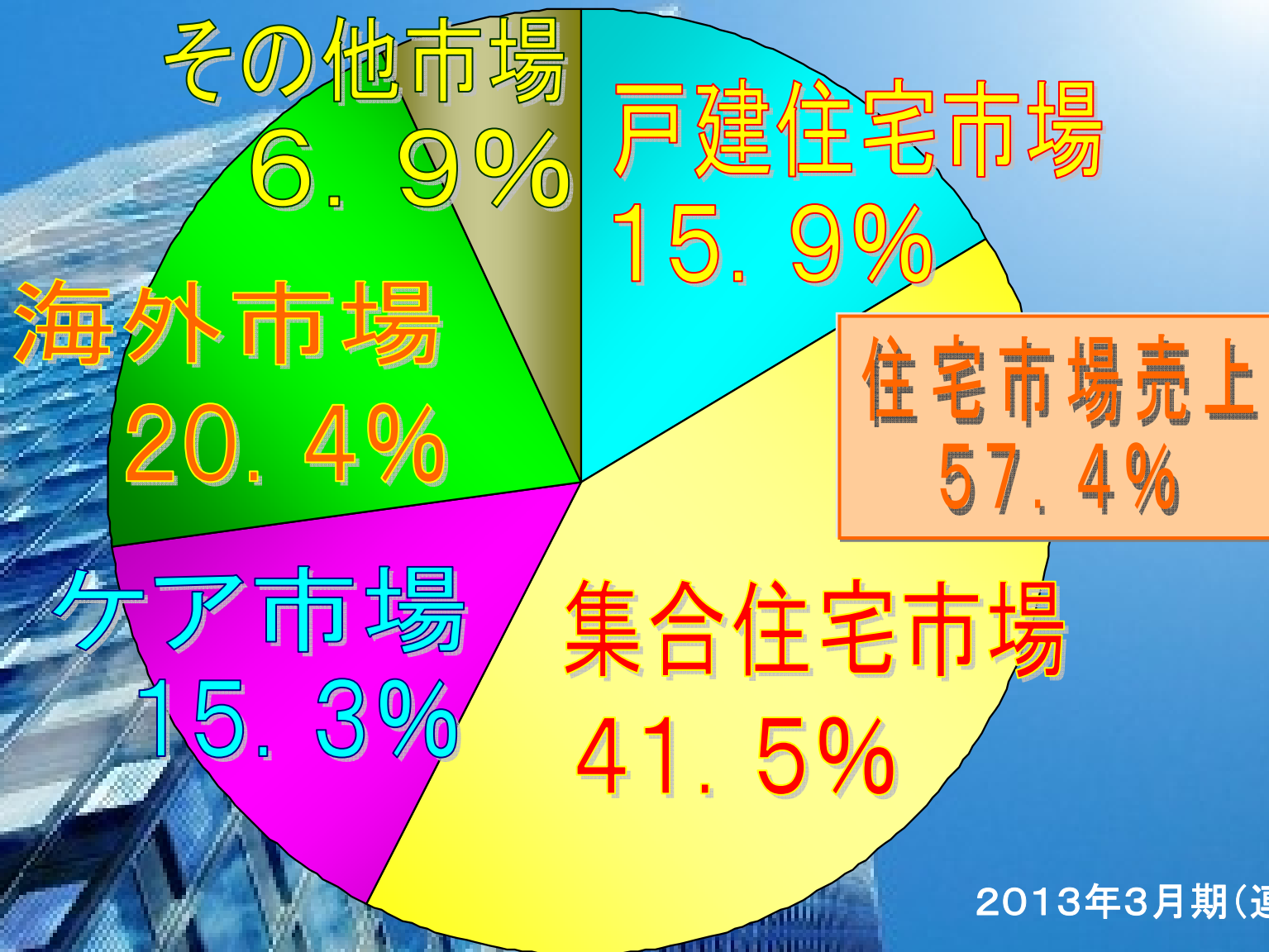
(单位: 百万円)

| | 2013年3月期 | 2012年3月期 | 増減率 |
|-------|----------|----------|--------|
| 売上高 | 34,597 | 31,967 | 8.2% |
| 営業利益 | 2,310 | 1,475 | 56.5% |
| 経常利益 | 2,798 | 1,574 | 77.7% |
| 当期純利益 | 1,999 | 475 | 320.7% |

2013年3月期の市場別売上



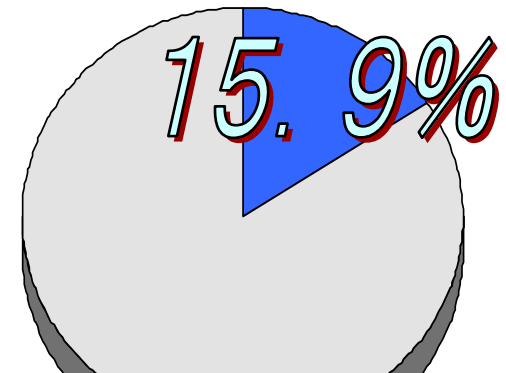
市場別売上高構成比(連結)



2013年3月期(連結)

戸建住宅市場

ROCOワイドポータブル



戸建住宅市場
連結売上高構成比

ROCO JL-12



(百万円)

| | 2013年3月期 | 2012年3月期 | 増減率 |
|--------|----------|----------|--------|
| 戸建住宅市場 | 5,870 | 6,526 | △10.1% |

戸建住宅市場

■ 売上のポイント

新築市場

- ・新設戸建住宅の着工戸数は前年同期と比較して増加。
- ・大手ハウスメーカーに対し、ROCOワイドシリーズを積極的に提案した結果、販売金額が増加。
- ・2011年の東日本大震災の影響によるテレビドアホンの売上増加分をカバーできず、前期と比較して売上は減少。

リニューアル市場

- ・ROCOシリーズ等を家電量販店へ積極的に提案し、1:1テレビドアホンの販売台数が増加。

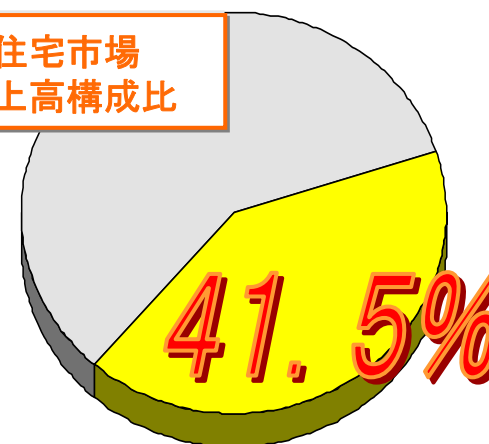
集合住宅市場

次世代集合住宅システム *VIXUS*



集合住宅システム
らくタッチ

集合住宅市場
連結売上高構成比



(百万円)

| | 2013年3月期 | 2012年3月期 | 増減率 |
|--------|----------|----------|-------|
| 集合住宅市場 | 15,310 | 12,728 | 20.3% |

集合住宅市場

■ 売上のポイント

新築市場

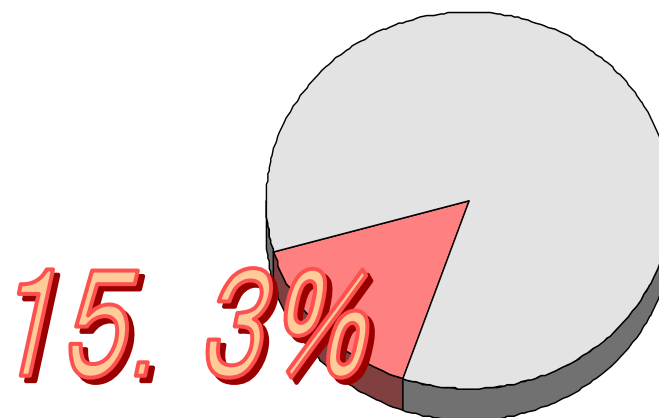
- ・新設共同住宅着工戸数は前年同期と比較して増加。
- ・これまでの大手デベロッパーへの採用活動の効果とOEM機器の販売台数が大幅に増加し、売上に貢献。

リニューアル市場

- ・これまでのリニューアル専用商品の発売、主力地域への専任担当配置の施策やアフターサービス情報との連携による管理会社や管理組合への積極的な営業活動が功を奏し、売上は順調に推移。
- ・大手管理会社への新商品「らくタッチ」でのリニューアル提案活動を実施。

ケア市場

高齢者住宅向けシステム **FAGUS**



ケア市場
連結売上高構成比

共通線式**NFX** ナースコールシステム



(百万円)

| | 2013年3月期 | 2012年3月期 | 増減率 |
|------|----------|----------|------|
| ケア市場 | 5,652 | 5,502 | 2.7% |

ケア市場

■ 売上のポイント

新築市場

- ・「サービス付高齢者住宅」登録制度の創設に伴い、高齢者住宅市場の売上が大幅に増加。
- ・「介護基盤の緊急整備政策」、「医療施設耐震化臨時特例交付金」が終了したため、全体の売上は微増となる。

リニューアル市場

- ・既存病院の設備更新の予算化が昨年よりも活発化し、病院の設備リニューアル件数・金額ともに増加。

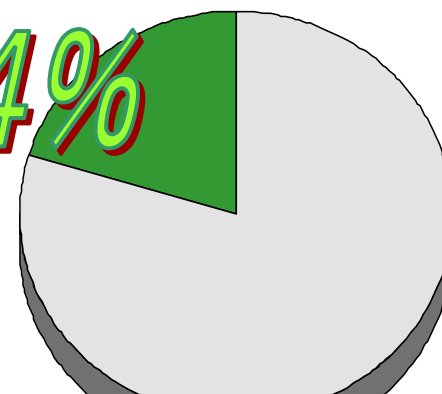
海外市場



IPネットワーク対応インターホン
ISシステム

集合住宅向けシステム
GTシステム

20.4%



海外市場
連結売上高構成比



(百万円)

| | 2013年3月期 | 2012年3月期 | 増減率 |
|------|----------|----------|-------|
| 海外市場 | 7,528 | 6,786 | 10.9% |

海外市場

■ 売上のポイント

北米市場

(千ドル)

| 2013年3月期 | 2012年3月期 | 増加率 |
|---------------|----------|-------|
| 44,804 (過去最高) | 38,761 | 15.6% |

- ・「ISシステム」「GTシステム」の販売実績が売上を牽引。
- ・年度後半には、米国においてセキュリティニーズが急速に高まり、JF・JKシリーズ等のテレビドアホンの売上が急増し、現地通貨ベースで前期比15.6%の増加。

欧州市場

(千ユーロ)

| 2013年3月期 | 2012年3月期 | 増加率 |
|---------------|----------|------|
| 24,175 (過去最高) | 23,535 | 2.7% |

- ・経済の不透明さなど厳しい環境が続く中、積極的な提案活動により、「GTシステム」等の集合住宅向けシステムの販売が好調に推移し、現地通貨ベースでは前期比2.7%の増加。

海外市場

■ 売上のポイント

シンガポール・マレーシア市場

(千シンガポールドル)

| 2013年3月期 | 同左の計画 | 計画比 |
|----------|-------|--------|
| 1,674 | 1,235 | 135.5% |

- ・2012年に駐在事務所を法人化し、アイホンPTE. を設立。
- ・主力商品である「GTシリーズ」の販売が好調であり、当初の計画を上回る形で推移。

アジア・オセアニア市場

(千ドル)

| 2013年3月期 | 2012年3月期 | 増加率 |
|----------|----------|--------|
| 8,128 | 9,788 | △17.0% |

- ・「GTシステム」や「ISシステム」の積極的な提案活動を行ってきたが、中東、オーストラリア等の景気減速の影響により、売上は前期を下回る。

2014年3月期の見通し及び当社の取り組み

戸建住宅市場

■今後の事業展開のポイント

新築市場

- ・ハウスメーカー、ビルダー等に対し、主力商品「ROCO」や「ROCO録画」を中心に仕様化・採用化活動を重点的に実施。

リニューアル市場

- ・戸建リフォーム市場や家電市場へ、主力商品「ROCO」や「ROCO録画」を中心に引き続き積極的な提案活動を実施。

集合住宅市場

■今後の事業展開のポイント

新築市場

- ・2012年に発売した「VIXUS」を中心に、各デベロッパーのニーズに応じた提案活動を積極的に実施。
- ・設計物件の受注活動を重点的に実施。

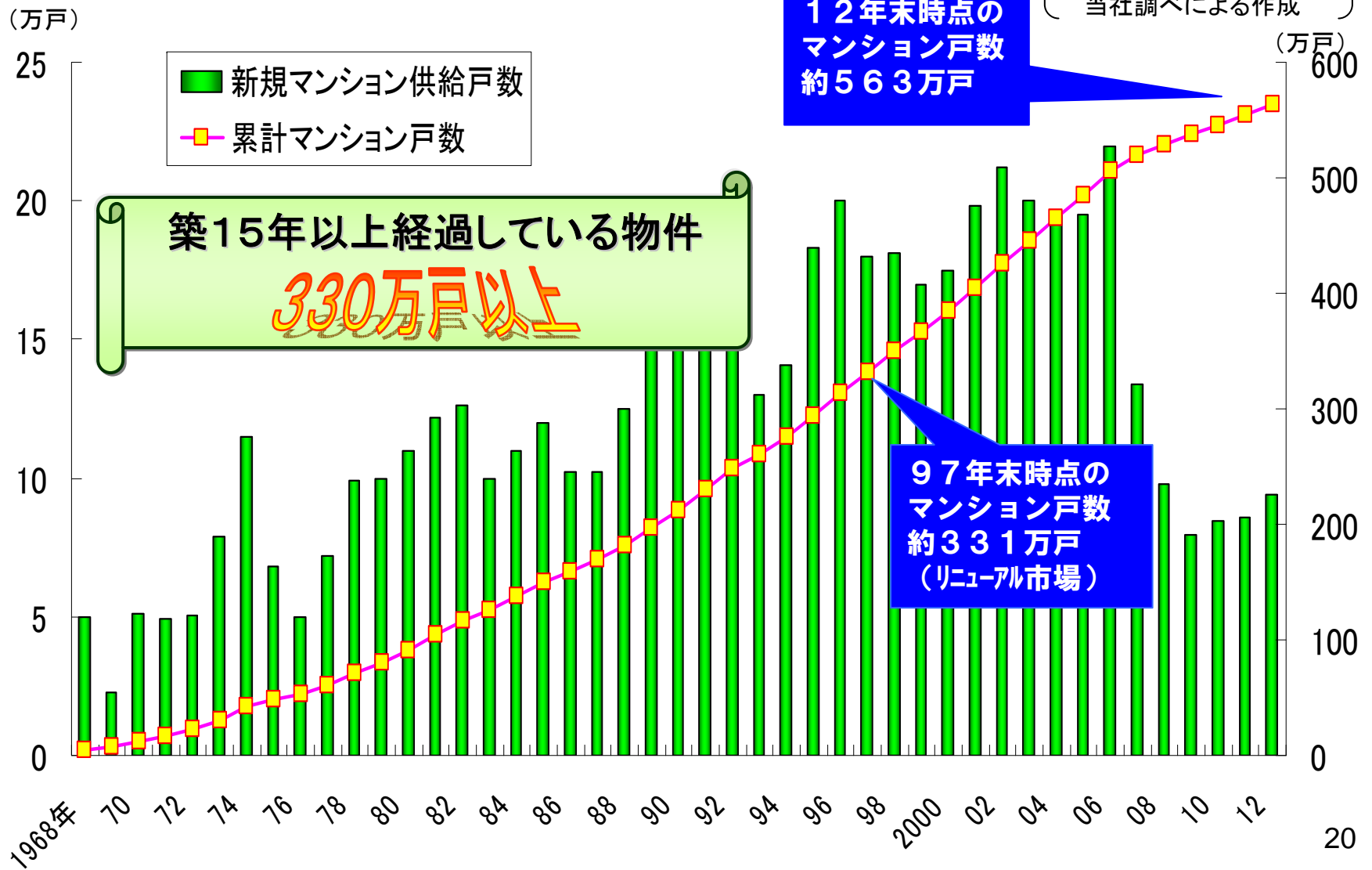
リニューアル市場

- ・2012年に発売したリニューアル市場に対応した「らくタッチ」の提案活動を強化。
- ・新たなリニューアル引き合い見積の取得活動を積極的に実施。
- ・管理会社への営業活動の強化を継続実施。

集合住宅市場

リニューアル対象マンション戸数の推移

日本経済新聞を参考に
当社調べによる作成



集合住宅市場

リニューアル市場への取り組みと売上推移

2000年

東京リニューアル営業所を設立

2003年

大阪リニューアル営業所を設立

2006年

横浜リニューアル営業所を設立

名古屋リニューアル営業所を設立

2010年

福岡リニューアル営業所を設立

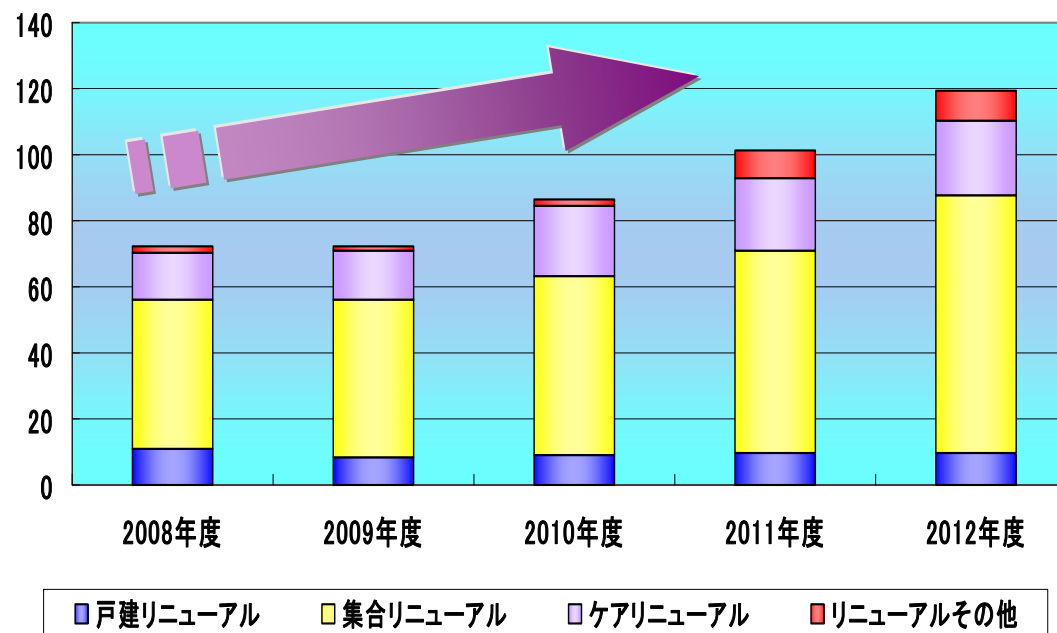
2013年

さいたまリニューアル営業所を設立

リニューアル市場売上高
約119億円

(億円)

当社のリニューアル売上の推移



リニューアル市場における重点施策

- ① アイホンリニューアルパートナーとの共同活動による管理会社への営業活動強化
- ② リニューアル対応商品の市場投入
- ③ 業界初の保守メンテナンス付リース契約による顧客ニーズへの対応
- ④ アフターサービス情報との連携による管理会社や管理組合への営業活動の強化

ケア市場

■今後の事業展開のポイント

新築市場

- ・厚生労働省が進める「地域医療再生基金政策」に伴い、病院の新築件数増加を期待。提案活動を強化。
- ・「サービス付高齢者住宅制度」の創設により、需要の高まりが見込まれる高齢者住宅設備として、市場ニーズに応えた緊急通報装置等を積極的に提案。

リニューアル市場

- ・ビジネスホンディーラーと共同で、高齢者施設へのリニューアル提案活動を継続。
- ・中核病院の設備リニューアルの提案活動を強化。
- ・「サービス付高齢者住宅制度」の創設により、需要の高まりが見込まれる。高齢者住宅設備として、市場ニーズに応えた緊急通報装置等を積極的に提案。

海外市場

■今後の事業展開のポイント

北米・欧州

- ・「ISシステム」「GTシステム」の営業活動を強化。

アジア地域

- ・アイホンPTE. (シンガポール)を拠点とし、東南アジア地域での物件受注への取り組み強化。
- ・4月に法人化した愛峰(上海)貿易有限公司を拠点とし、中国市場における活動を強化し、販路拡充を図る。

海外市場

学校



駅



海外市場の開拓



住宅



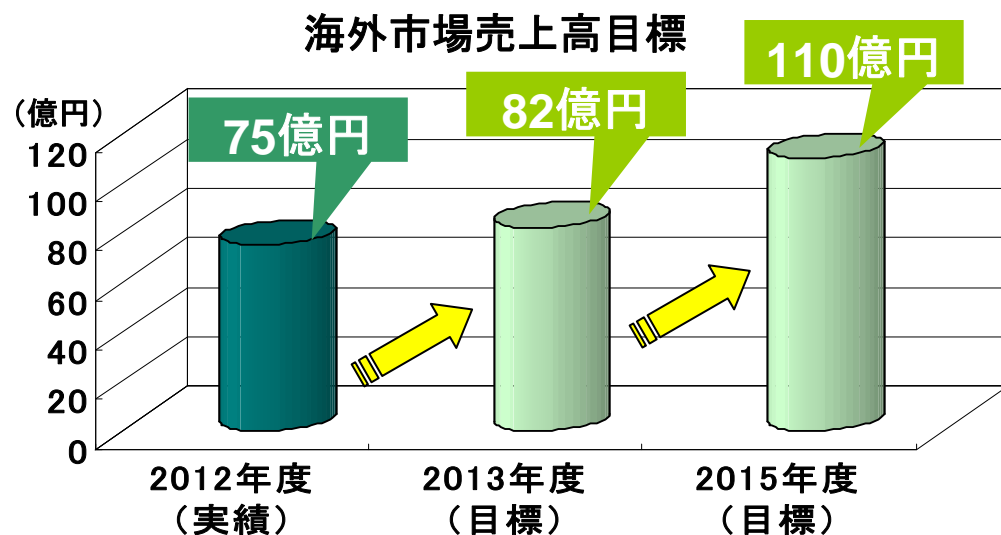
病院



海外市場

これまで以上に積極的な海外営業を推進

- 上海駐在事務所の法人化
- 新たな営業拠点を開設予定
(3カ年で4カ所程度)
- 地域別の新商品投入による売上拡大



2015年度
海外市場売上高目標
110億円

海外市場

海外への生産シフトを推進

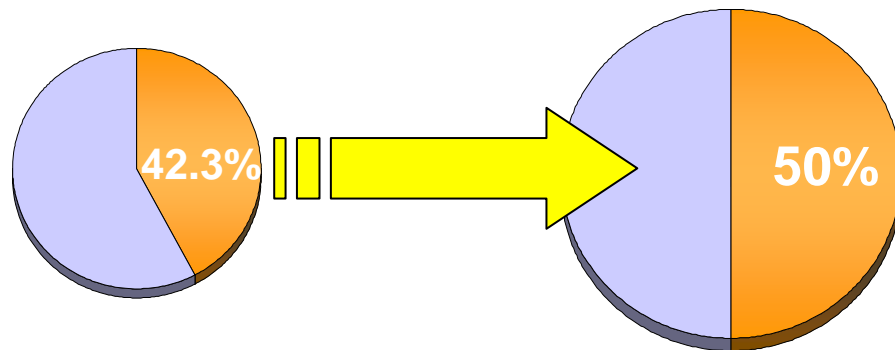
- 生産体制の見直しにより
海外生産比率を向上



海外生産の拡大により
競争力のあるモノづくりへ



海外生産比率目標(台数比)



2012年度(実績)

2015年度(目標)

2015年度
海外生産比率目標
(台数比率) ⇒ **50%**

2014年3月期業績予想(連結)

(単位:百万円)

| | 2014年3月期 予 想 | 2013年3月期 実 績 | 増減率 |
|-------|-----------------|-----------------|-------|
| 売上高 | 38,800 | 36,884 | 5.2% |
| 営業利益 | 2,650 | 2,401 | 10.3% |
| 経常利益 | 2,700 | 2,366 | 14.1% |
| 当期純利益 | 1,600 | 1,397 | 14.5% |

バランス経営

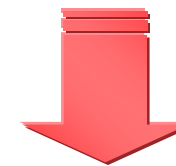
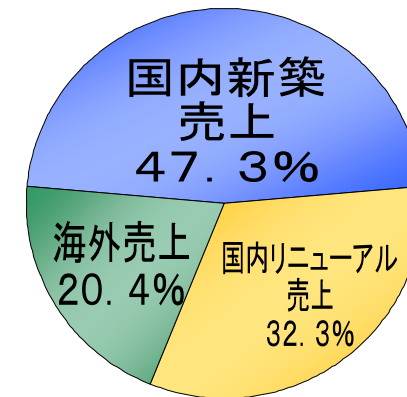
- 国内新築市場に偏った売上構成を見直し、リニューアル市場や海外市場での売上を拡大することでバランス経営を進める。

選択と集中

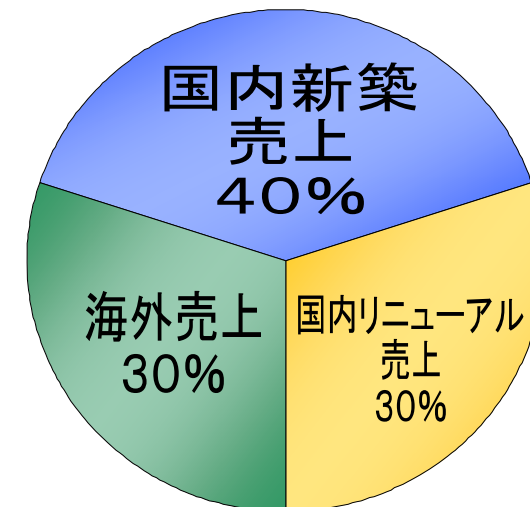
- バランス経営を進めるために、商品戦略や投資などにおいて、選択と集中を進める。



2013年3月期の売上構成



目標とする売上構成



Communication & Security

END

新しい安心をかたちに

アイホン